

## 2026 年度 Jミルク事業における事業協力者関連事業(第 4 回)

事業 No	実施項目	事業目的	実施内容	実施期間	主なターゲット	訴求する主な価値	企画・応募にあたっての留意点	予算の上限 (千円・税込)
1	国産牛乳乳製品を活用した視覚障害者の食生活支援企画の立案と実行	視覚障害者が直面する食生活上の課題(調理の不安や情報不足等)を解消し、安全かつ継続的に牛乳・乳製品を摂取できる環境整備を図る。 あわせて、カルシウム等の栄養素の安定的な摂取を通じた健康維持(特に加齢に伴う骨粗しょう症リスク低減)に寄与するとともに、家族・支援者を含む周辺層への理解を促進し、国産牛乳・乳製品の新たな需要基盤の構築と拡大を図る。	<p>本事業は、牛乳・乳製品の需要拡大に向け官民一体となって取り組む「牛乳でスマイルプロジェクト」のもと、視覚障害者およびその支援者が日常生活において牛乳・乳製品を安全かつ継続的に活用できるよう、以下の取組を一体的に企画・実施するものである。</p> <p>(1)視覚障害者向けレシピ開発およびレシピ資材の制作・配布 視覚障害者が日常の調理場面で、かつ安全に牛乳・乳製品を活用できるレシピの企画・開発し、日常生活で使いやすく分かりやすいレシピ資材の制作・配布までを一体的に実施する。 【実施要件】 ・視覚障害特性に配慮した火を使わない調理や手指の感覚で計量・確認しやすい工程の提示 ・国産牛乳の栄養価値に加え、生産背景や牛乳・乳製品の活用促進につながる内容構成(Jミルクより発信している「乳和食」「ミルクレシピ」等の活用促進など)等の活用メリットを網羅 ・大活字・点字、高コントラスト配置など、視覚特性に配慮したデザインの採用 ・配布先:全国の視覚障害者、盲学校、点字図書館、関連福祉施設等</p> <p>(2)音声コンテンツの制作および情報発信環境の整備 音声による情報取得ニーズに対応したコンテンツを制作し、アクセシビリティに優れた発信環境を構築する。 【実施要件】 ・デージー形式等による音声図書の制作(レシピ紹介、栄養価等の解説を収録) ・支援者・家族も利用可能な構成 ・スクリーンリーダー(画面読み上げソフト)に対応した特設ページ等の開設・整備 &lt;主な業務内容&gt; ・事業全体の企画立案・進行管理 ・レシピ開発および音声コンテンツの企画・制作 ・関係団体(視覚障害者団体、栄養士、専門機関等)との連携・調整 ・資材の発送・配布および成果物のデジタルアーカイブ化による二次活用(教育・福祉現場等)の促進、情報発信の実施 ・事務局運営(進行管理、問い合わせ対応等)</p>	26 年 6 月～27 年 3 月	・視覚障害者 ・ガイドヘルパー、家族、食事提供者等の支援者 ・視覚障害者関連施設・団体、盲学校、点字図書館、視覚障害者情報提供施設、就労支援事業所	牛乳・乳製品の栄養価値(特にカルシウム)、および骨粗しょう症予防等の健康メリット。 ・日常生活での視覚に依存しすぎず、安全かつ簡便に調理・摂取できる実践的な手法の提供。 ・誰もが取り入れやすく、豊かな食卓を実現できる汎用性の高い食習慣の提案	・視覚障害の特性に配慮し、触覚・音声・大活字などを活用した、使いやすく分かりやすい設計とすること ・一過性のイベントに終わらせず、日常生活に定着可能な内容とし、全国のどの地域に居住していても活用できるよう、広域的な展開モデルを構築すること。 ・全国の視覚障害者団体、支援機関、福祉施設等との連携体制を整備・構築し、確実にターゲットの手元へ情報・資材が届く配送・普及ルートを確保すること。 ・成果物の二次活用(教育・福祉現場等)を想定し、デジタル活用などによる普及策を盛り込むこと。	3,500

2	牛乳販売店を活用した牛乳乳製品の価値を高める広報活動の企画立案と実行	牛乳・乳製品の価値、宅配サービスの価値理解促進による消費拡大、新規顧客の獲得促進。	<p>本事業は、牛乳・乳製品の需要拡大に向け官民一体となって取り組む「牛乳でスマイルプロジェクト」のもと、全国の牛乳販売店(宅配事業者)を活用し、既存利用者および新規顧客となる消費者に対して、牛乳・乳製品の栄養・健康面の価値や宅配サービスの価値を分かりやすく伝える販促物(リーフレットなど)を作成・配布し、消費拡大をめざすものである。</p> <p>販促物は、約 100 万部(世帯)、発送先は全国の約 1000~1500 の牛乳販売店を想定している。</p> <p>制作にあたっては、以下の観点を踏まえること。</p> <p>牛乳・乳製品の価値(栄養、機能、素材特性等)に関する理解促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・継続的な飲用(喫食)習慣の形成や日常の食卓に取り入れやすい活用法の紹介に資する内容設計</li> <li>・既存顧客の利用頻度向上および新規顧客獲得の双方に寄与する構成</li> <li>・特定の季節・期間に限定されず、通年で活用可能な内容設計【主な業務内容】</li> <li>・広報・PR 戦略の企画立案</li> <li>・戦略に準じた販促物の企画・デザイン制作</li> <li>・印刷および発送手配</li> <li>・牛乳販売店との調整・配布管理</li> <li>・事務局運営(問い合わせ対応、進行管理等)</li> <li>・PR 企画の立案、販促物デザイン作成及び印刷・発送、事務局運営など</li> </ul> <p>&lt;参考&gt;</p> <p>▶「牛乳でスマイルプロジェクト」ポータルサイト  <a href="https://smile.j-milk.jp/">https://smile.j-milk.jp/</a></p>	26 年 6 月~27 年 3 月	高齢者及び子どもの保護者層などの生活者	牛乳販売店の顧客層(新規開拓層含む)にあわせて健康や栄養面の価値情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・牛乳販売店の全国団体および都道府県単位の関連団体と連携し、円滑な配布体制を構築すること</li> <li>・配布希望数の集約、発送調整等を含めた事務局機能を適切に設計・運営すること</li> <li>・販促物の内容が、対象層に応じて分かりやすく、行動変容(購入・継続利用)につながる構成となっていること</li> <li>・実施後の定量・定性の両面からの効果検証(配布実績、顧客反応、需要喚起への寄与等)を行い、成果を整理し、次年度以降の消費拡大施策に資する報告書まとめること。</li> </ul>	8,000
---	------------------------------------	---	--	-------------------	---------------------	------------------------------------	--	-------